



静内稲作振興会 静内産米「ゆめぴりか」寄贈

12月21日に静内稲作振興会（村田信治会長）が役場静内庁舎を訪れ、特別養護老人ホーム静寿園へ「しずない特別栽培米ゆめぴりか」80kgを寄贈しました。

このゆめぴりかは、11月13日に苫小牧市で開かれた「日胆地区新米ゆめぴりかコンテスト」で最高賞の金賞を受賞したお米で、たくさんの方に食べていただきたいという思いから寄贈されました。

中島 滋さんへ 感謝状贈呈

12月26日に二十間道路桜並木の管理資金として50万円を町へ寄附されました中島滋さん（静内旭町）に、1月18日役場静内庁舎にて酒井町長より感謝状が贈呈されました。

中島さんは、「桜と馬が一番の観光資源だが、桜は危機的な状況だと思う。静内に来て70年くらいお世話になっており、今回、秋の叙勲の受章もあったので恩返し気持です」と述べました。



ミュージックフェスティバル2017

12月10日に町自衛隊協力会と陸上自衛隊静内駐屯地主催の『ミュージックフェスティバル2017』が町公民館で開かれ、約450名が来場しました。

コンサートは、2部構成で行われ、第7師団千歳機甲太鼓と陸上自衛隊第7音楽隊のほか、静内高等学校吹奏楽部や阿部卓馬さん、レ・コード館ジュニアジャズバンドが出演し、ジャンル豊かな演奏で来場者を魅了しました。

僕のふるさとコンサートin新ひだか町

12月16日に同実行委員会（神垣進実行委員長）主催の『阿部卓馬「僕のふるさとコンサートin新ひだか町」』が町総合町民センターで開かれ、約350名が来場しました。

町サポート大使である阿部卓馬さんの初のソロコンサート。町の特産や風景を題材にした「太陽の瞳」や「愛の花～デルフィニウム～」など、約20曲が披露されました。また、子ども文化教室で2か月にわたり練習を積み重ねてきた町内小学生17名によるダンスのコラボレーションもあり、会場は大いに盛り上がりしました。



平成30年新年交礼会

1月5日に町商工会や農協、漁協などの産業団体主催による『新年交礼会』が町公民館で開かれ、町内の企業や団体などから約250名が出席しました。

主催者を代表して町商工会の幌村司会長が「希望ある明日の姿を大いに語り合い、有意義な交礼会となることを祈念します」と挨拶。出席者はお互いの新年の飛躍を願いながら歓談しました。

防災祈願セレモニー

1月6日に静内消防団（阿部幸男団長）による『防災祈願セレモニー』がピュア前広場で行われ、関係者や町民など約100名が参加しました。

雪が降る中、染退太鼓による演奏や餅まきが行われたほか、同消防団のまとい隊8名による力強いまとい振りが披露され、今年一年の無火災・無災害を祈りました。



木村 ひさよさんへ白寿祝状授与

1月6日に木村ひさよさんが白寿を迎え、入所先の特別養護老人ホーム蓬萊荘で酒井町長から祝い状、町社会福祉協議会・土田副会長から記念品が贈られました。

木村さんは、旧三石村辺訪で生まれ、昭和19年に長平さんと結婚。農業を営み、3人の子どもの間に生まれました。現在は、2人の孫、1人のひ孫がいます。

長男の弘幸さんは、「これからも元気に長生きしてほしい」と話しました。



ニュース
フラッシュ

町の出来事を写真でお届け！



12/18 神森の認知症(予防)カフェ「スマイル」
和気あいあいとにぞわっています♪



12/22 町立静内病院で入院患者に
クリスマスカードをプレゼント

ダノンプレミアム号 朝日杯F S制覇

12月17日に『第69回朝日杯フューチャリティステークス』（G I・芝1600m）が阪神競馬場で行われ、ケイアイファーム（三石川上）の生産馬ダノンプレミアム号が見事優勝を果たしました。

ダノンプレミアム号は、好調なスタートを切り、直線で抜け出して完勝。レース記録を1秒1も更新し、2着に3馬身半差をつけて勝利し、3戦全勝・重賞2勝目を飾りました。



新ひだか町みらいセミナー

12月21日に北海道生涯学習協会と町教育委員会主催の生きがいづくり生涯学習促進事業『新ひだか町みらいセミナー』が町総合町民センターで行われ、三石、東別・春立ことぶき大学の受講者など約80名が参加しました。

セミナーでは、落語家の桂三段さんによる寄席が開かれ、「落語と健康～人生いろいろ～」を演題に身振り手振りを交えた上方落語が披露され、会場は終始笑い声が絶えませんでした。

